

◆活動団体

団体名：青石畳通り活性化委員会・松江観光協会美保関町支部

連絡先：TEL 0852-55-5956 メール：rekimachi@city.matsue.lg.jp

URL：https://www.mihonoseki-kankou.jp/see/see_aoishidatami/

◆活動内容

● 急ピライナー運行による交通利便向上

- ・ 米子空港～境港駅～美保神社～美保関灯台を結ぶ直通バスを繁忙期に運行。青石畳み通りへの来訪の利便性向上を図る。
- ・ GW・正月三が日及び7月1日～12月3日の土日祝日を中心に運行(63日間、計507便運行)。
- ・ 述べ1,272名利用(前年比99.8%)



● 青石畳通りガイド養成

- ・ 青石畳通りの成り立ちや歴史、美保神社や美保関灯台を含めた総合ガイドを育成中。またジオパーク活動との連携による地学的なガイド(敷石などの話)もできるように教育。現在5名が対応可能。
- ・ 一方で神社好きの女性が集う任意団体「社♡ガール」とも連携し、ガイド要請も可能となっている。

● 青石畳通りライトアップ～陰翳礼讃・青の共演～

- ・ 青石畳通りを引き立てるためのライトアップ企画。広瀬染め(藍染)の布に五本松節の歌詞や美保関を題材にした俳句・短歌などを墨で書き上げた竹細工の灯籠で通りを照らす。灯籠の光と青石畳通りの碧(あお)・広瀬染の藍(あお)。陰翳礼讃と青の共演を演出。
- ・ 平成30年7月～11月の金土祝前日の日没～21:00頃実施(雨天中止)。コラボ企画として、ミニコンサート、土曜夜市、怪談語り、影絵鑑賞会、五本松節披露、フォトコンテストなど11企画も期間中実施。



● もち花まつり

- ・ 旧暦正月期間に閑散期対策として実施して4回目(2月5日～2月11日)。
- ・ 美保関に古くから伝わる正月飾り「もち花飾り」(クロモジに白い餅をつけた飾り物)の風習を後生に残していくため、青石畳通り周辺にて、この飾り付けを中心に「祭り」として風習を復活。
- ・ 「もち花飾り」のほか、「もち花茶」や「もち花クッキー」での振る舞い、香りの演出などの”おもてなし”を展開。もち花飾り作りや木工体験コーナーなども開設。

H30年度

- ・もち花の木(クロモジ)から取れる成分が、インフルエンザ予防にも効果があるとの発表もあり、多くの取材も来関。



●平成 30 年度の新たな取り組み

- ・風情ある街並づくりの一環として、通り沿いに青いガラス製風鈴を 33 基設置(7 月 13 日～8 月 31 日)
- ・古民家改修によるゲストハウス開設の取り組み
(既設 1 軒、年度内開設 3 軒)。
- ・えびす・だいこく両参り企画のツアー提案(JTB、日本旅行
・オリオンツアー及び自社 HP でのプレゼント企画展開)。
- ・景観保全として、老朽化していた木製椅子を撤去し新造。
- ・美保関を舞台とした短編映画をよしもとクリエイティブエージェンシーとタイアップして制作。青石畳通りの醤油店を中心に物語が展開(第 11 回沖縄国際映画祭出展予定)。

